

Cyber-shot

サイバーショット取扱説明書
はじめにお読みください

本書と別冊の「サイバーショット取扱説明書 活用編・困ったときは」をよくお読みのうえ製品をお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、人身への危害や火災などの財産への損害を与えることがあります。

「活用編・困ったときは」の3ページと110ページから112ページに、製品を安全にお使いいただくための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。ご使用の前によくお読みください。

© 2006 Sony Corporation Printed in Japan

2-675-569-01 (1)



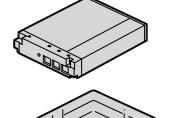
この説明書は100%古紙再生紙と
VOC(揮発性有機化合物)ゼロ植物
油型インキを使用しています。

付属品の確認をください

万一、不足の場合はお買い上げ店にご相談ください。
● バッテリーチャージャー BC-CS3 (1)



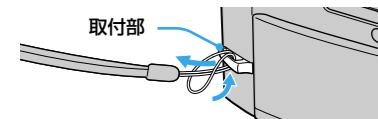
● リチャージャブルバッテリーパック NP-FR1 (1)/
バッテリーケース (1)



● 保証書 (1)

ご注意

- はじめてお使いになるときは、バッテリー（付属）を充電してください。
- 液晶画面には有効画素99.99%以上の非常に高精度の高い技術で作られていますが、黒い点が現れたり、白や赤、青、緑の点が消えないことがあります。これは故障ではありません。これらの点は記録されません。



- 本機は精密機器です。レンズや液晶画面をぶつけたり、無理な力をかけないでください。また、落下防止のため、リストストラップを取り付けてご使用ください。
- 電子式変圧器(トラベルコンバーター)は故障の原因となるので使わないでください。

■ サイバーショット
オフィシャルWEBサイト

<http://www.sony.co.jp/cyber-shot/>

サイバーショットの最新サポート情報(製品に関するQ&A、パソコンとの接続方法など)はこちらのホームページから。

<http://www.sony.co.jp/cyber-shot/support/>

■ 使用上での不明な点や技術的な
ご質問

テクニカルインフォメーションセンター

電話: 0564-62-4979

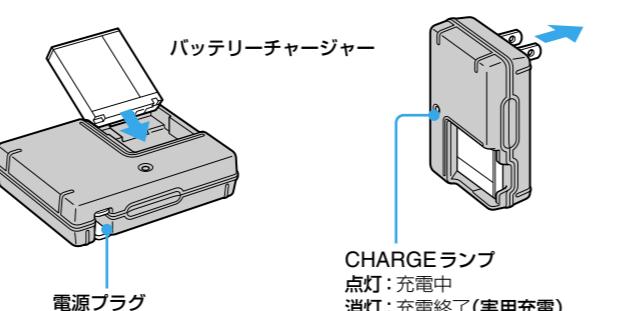
(おかげ間違いにご注意ください。)

受付時間:

月～金曜日: 午前9時～午後8時
土、日曜日、祝日: 午前9時～午後5時

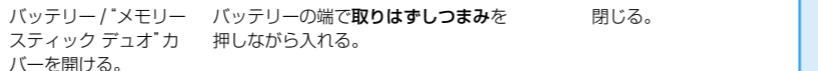
1 バッテリーを準備する

- バッテリーを入れる。
カチッと音がするまで軽く押す。
- 電源プラグを引き起こし、コンセントへ



- バッテリーチャージャーは、お手近なコンセントをお使いください。
- 充電が完了してCHARGEランプが消しても電源からは遮断されません。使用中、不具合が生じたときはすぐにコンセントからプラグを抜き、電源を遮断してください。
- 充電が終わったら、バッテリーチャージャーをコンセントから抜き、バッテリーをバッテリーチャージャーから取り出してください。
- バッテリー（付属）を使い切ってから、温度25°Cでの満充電時間は約350分、実用充電時間は約290分です。使用状況や環境によっては、長くかかります。

- 充電したバッテリーを入れる。
バッテリーの端で取りはずしつまみを押しながら入れる。

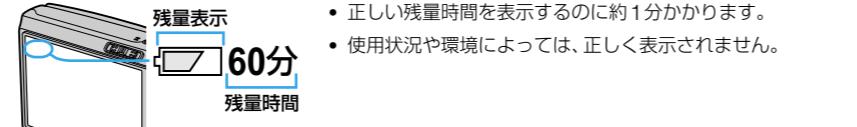


コンセントの電源で本機を使うときは

別売りのACアダプター AC-LS5Kを使うと、コンセントにつないで使うことができます。→別冊「活用編・困ったときは」15ページ

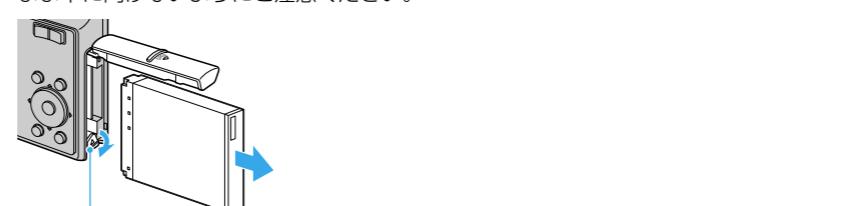
バッテリーの残量を確認するときは

レンズカバーを開けるか、POWERボタンを押して電源を入れ、液晶画面で確認する。



バッテリーを取り出すときは

バッテリー／「メモリースティック デュオ」カバーを開け、取りはずしつまみをずらしバッテリーの端に指をかけて取り出してください。落下防止のため、つまみをずらしてそのまま下に向かうようにご注意ください。



海外で使うときは

バッテリーチャージャー（付属）やACアダプター AC-LS5K（別売）は全世界（AC100V～240V・50/60Hz）で使えます。ただし、地域によっては壁のコンセントに差し込むための変換プラグアダプターが必要になる場合があります。あらかじめ旅行代理店などでおたずねの上、ご用意ください。

● 電子式変圧器(トラベルコンバーター)は故障の原因となるので使わないでください。

コンセントの形状例	主に北米	主にヨーロッパなど
変換プラグアダプター	不要	

2 電源を入れ、時計を合わせる

- モードスイッチを「■」にする。

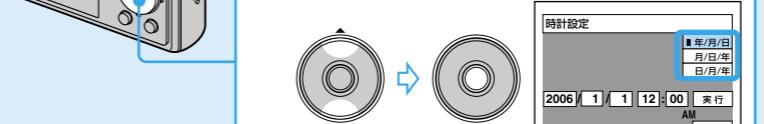


- レンズカバーを開けるか
POWERボタンを押す。
点灯

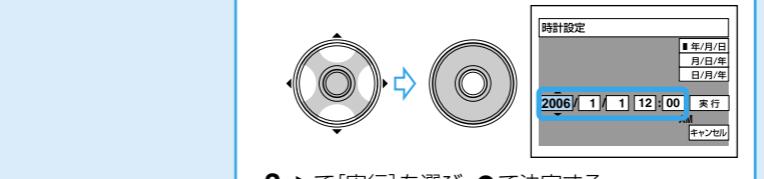


- コントロールボタンで、時計を合わせる。

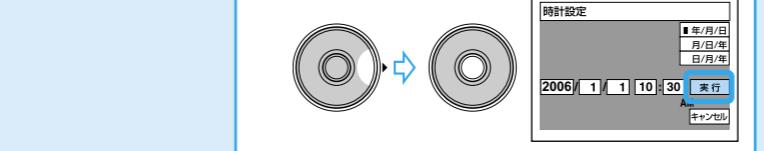
1 ▲/▼で日付表示順を選び、●で決定する。



2 ▶/◀で設定する項目を選び、▲/▼で数値を設定して●で決定する。

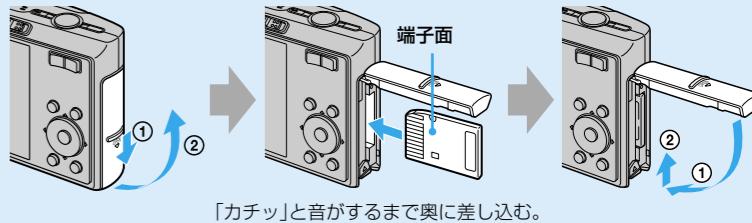


3 ▶で[実行]を選び、●で決定する。



• 時計合わせをやり直すには、[キャンセル]を選んで、●を押す。

3 “メモリースティック デュオ”(別売)を入れる



“メモリースティック デュオ”が挿入されていないときは
本機の内蔵メモリー（58MB）に画像を記録／再生します。→別冊「活用編・困ったときは」22ページ

4 用途に合わせて画像サイズを決める

- モードを選ぶ。

静止画のときは



動画のときは



- 画像サイズを選ぶ。

▲/▼で画像サイズを選ぶ。

• 静止画のときの画面です。

• 動画のときは[640 (ファイン)]（「メモリースティック PRO デュオ」のみ）、[640 (スタンダード)]、[160]から選びます。

4 ■/■(画像サイズ)ボタンを押して、設定を終了する。



静止画の画像サイズについて

「画像サイズ」について詳しくは→別冊「活用編・困ったときは」12ページ
お買い上げ時の設定は☑で示しています。

画像サイズ	用途の例	撮影可能枚数	プリント時
☑ 7M	A3サイズまでのプリント	少ない	精細
3:2 ¹⁾	縦横比3:2での撮影		
5M	A4サイズまでのプリント		
3M	2L判サイズまでのプリント		
2M	L判サイズまでのプリント		
VGA	Eメールでの送付など		
16:9 ²⁾	HDTVでの録画 ³⁾		

1) 写真の印画紙、ポストカードなどと同じ3:2の縦横比で撮影します。

2) プリント時に両端が切れることができます。→別冊「活用編・困ったときは」96ページ

3) メモリースティックスロットやUSB経由で接続すると、より高画質でお楽しみいただけます。

静止画の撮影可能枚数と動画の記録可能時間

画像サイズを変えると静止画の撮影可能枚数と動画の記録可能時間が変わります。
詳しくは→別冊「活用編・困ったときは」21ページ

静止画のとき 動画のとき
撮影可能枚数 最大記録可能時間

	196
	100:127

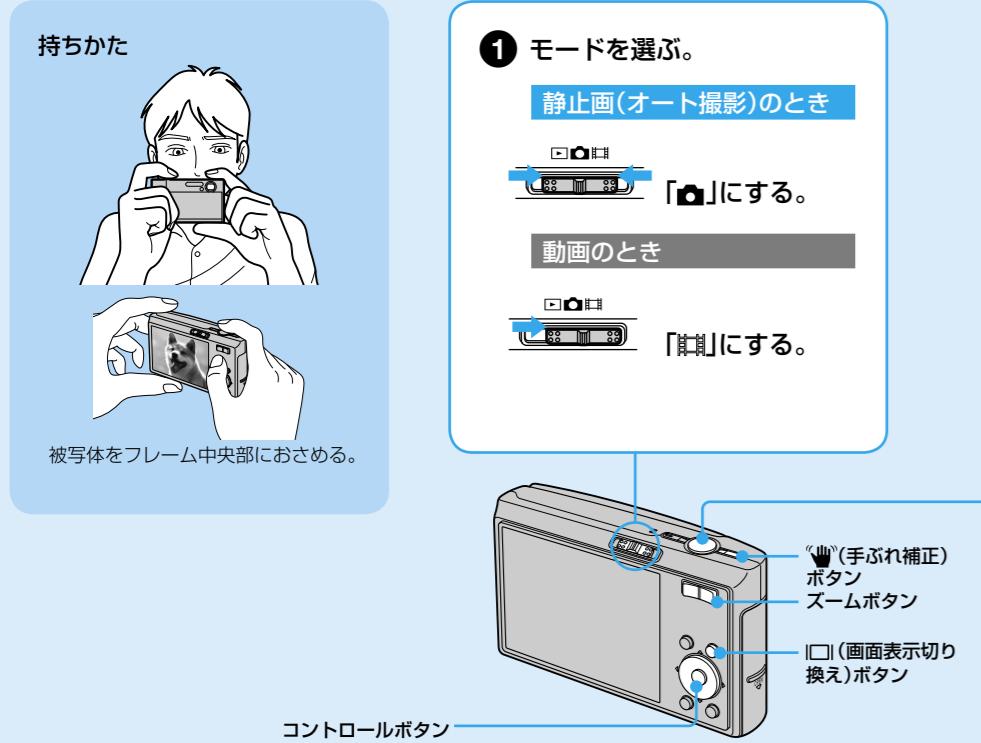
• 撮影可能枚数や記録可能時間は、撮影状況によって異なります。

“メモリースティック デュオ”を取り出すときは
アクセスランプ バッテリー／「メモリースティック デュオ」カバーを開け、“メモリースティック デュオ”を1回押す。

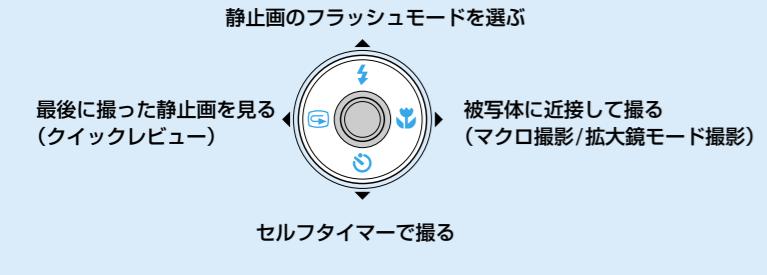
アクセスランプ点灯中は

絶対にバッテリーや“メモリースティック デュオ”を取り出したり、電源を切らないでください。データが壊れることがあります。

5 簡単に撮る(オート撮影)



コントロールボタンの機能を使うには



• コントロールボタンを押したとき、機能についての簡単な説明が一時的に表示されます。
→別冊「活用編・困ったときは」50ページ

④ 最後に撮った静止画を見る (クイックレビュー)

コントロールボタンの \blacktriangleleft ()を押す。やめるには、もう一度 \blacktriangleleft を押す。



- 表示直後は画像が粗いことがあります。
- 画像を削除するには、/(削除)ボタンを押し、コントロールボタンの \blacktriangleright を選び、●を押します。

⑤ 静止画のフラッシュモードを選ぶ

手順②の前に、コントロールボタンの \blacktriangleup ()を押す。押すごとに、設定が変わります。



- 表示なし
フラッシュオート
光量不足または逆光と判別したとき
発光(お買い上げ時の設定)
強制発光

⑥ スローシンクロ(強制発光)

暗い場所ではシャッタースピードを遅くし、フラッシュが届かない背景も明るく撮影。

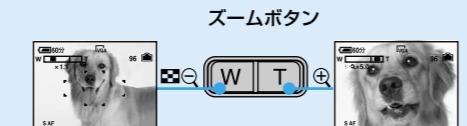
発光禁止

- フラッシュ推奨距離([ISO]が[オート]のとき)
W側:約0.1~3.4m
T側:約0.25~2.7m

• フラッシュは2回発光し、1回目で発光量を調整します。

• フラッシュを充電している間、が表示されます。

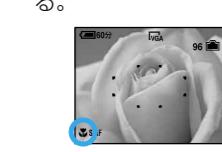
ズームするには



- レンズの倍率(3倍)を超えるとデジタルズームになります。
[デジタルズーム]の種類と画質について→別冊「活用編・困ったときは」49ページ
- 動画撮影中はズーム速度が遅くなります。

⑦ 被写体に近接して撮る (マクロ撮影/拡大鏡モード撮影)

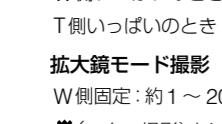
手順②の前に、コントロールボタンの \blacktriangleright ()を押す。押すごとに、設定が変わります。



- 表示なし
マクロ撮影

⑧ 拡大鏡モード撮影

手順②の前に、コントロールボタンの \blacktriangleup ()を押す。押すごとに、設定が変わります。



- 表示なし
W側固定:約1~20cm

• (マクロ撮影)よりも近距離で撮影したい場合は、 (拡大鏡モード撮影)を選択してください。

⑨ マクロ撮影

手順②の前に、コントロールボタンの \blacktriangleup ()を押す。押すごとに、設定が変わります。

⑩ 拡大鏡モード撮影

手順②の前に、コントロールボタンの \blacktriangleup ()を押す。押すごとに、設定が変わります。

⑪ 画面を明るくするには

→別冊「活用編・困ったときは」20ページ

静止画のピントがうまく合わないときは

- ピントが合う最短距離は約50cmです。それよりも近くで撮影するときは、「マクロ撮影」または「拡大鏡モード撮影」(左記)を利用してください。
- 自動でピントを合わせられない場合は、AE/AFロック表示の点滅が遅い点滅に変わり、「ピッピ」と音がしません。構図を変えるなどしてください。

ピントが合いにくい被写体:

- 被写体が遠くで暗い
- 被写体と背景のコントラストが弱い
- ガラス越しの被写体
- 高速で移動する被写体
- 鏡や発光物など反射、光沢のある被写体
- 点滅する被写体
- 逆光になっている被写体

画面を明るくするには

→別冊「活用編・困ったときは」20ページ

手ぶれ補正について

本機には手ぶれ補正機能が付いています。

解除するときは、メニューの \square (カメラ)を[オート]以外にして(右上図)、「」(手ぶれ補正)ボタン(上図)を押し、「」を画面に表示させる。オンにするには、もう一度「」ボタンを押す。

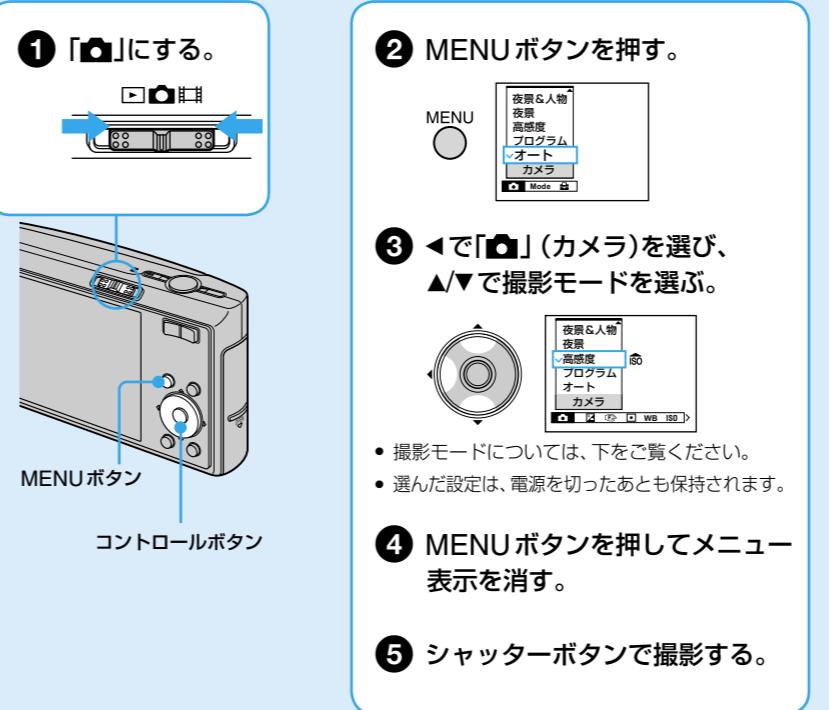
• \square (カメラ)が[オート]のときは解除できません。

• 手ぶれ補正モードを変えることもできます。→別冊「活用編・困ったときは」52ページ

画面の表示については

→別冊「活用編・困ったときは」16ページ

場面に合わせて静止画を撮る(シーンセレクション)



シーンセレクションを解除するには

△/▽で[オート]または[プログラム]を選ぶ。

シーンセレクションの撮影モード

あらかじめ、撮影状況に合わせた下記の設定が用意されています。

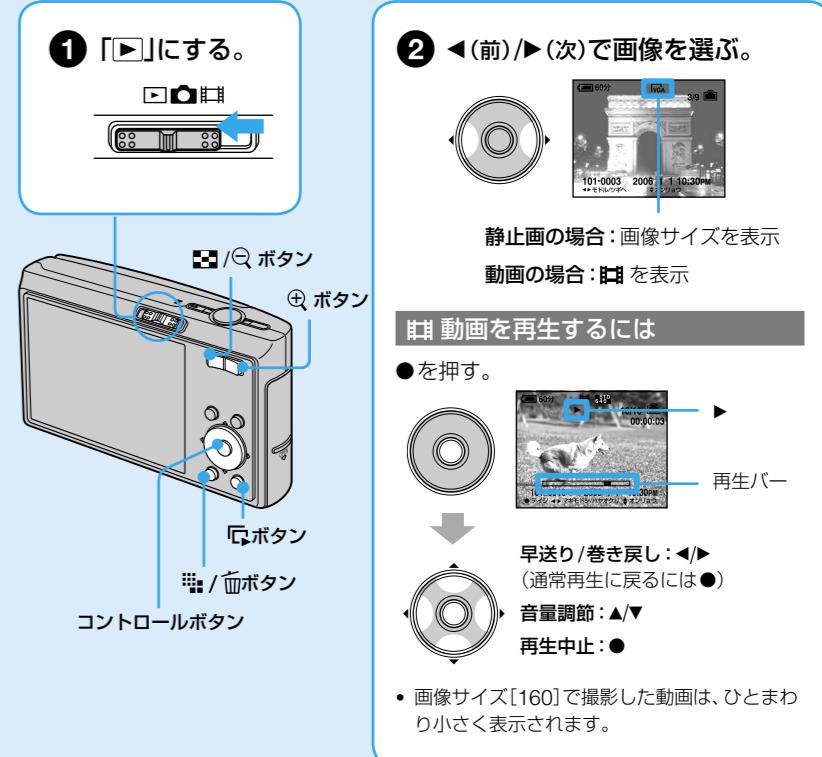


* シャッタースピードが遅くなるので、三脚のご使用をおすすめします。

コントロールボタンを使った機能をシーンセレクションと同時に使うには

手順⑤で撮影する前に設定してください。モードによっては使えない機能があります。使えない機能のボタンを押すと、ビビビと音が鳴ります。→別冊「活用編・困ったときは」26ページ

6 画像を見る/削除する



画像を削除するには

- 削除したい画像を表示して \square / (削除)ボタンを押す。
- ▲で[削除]を選び、●を押す。



削除を中止するには
[終了]を選び、●を押す。

拡大して見るときは(再生ズーム)

静止画を再生中に \times ボタンを押すと、ズームできる。 \times ボタンで戻る。

- ズーム位置変更: ▲/▼/◀/▶
- ズーム中止: ●

• 拡大した画像を保存するには: [トリミング]→別冊「活用編・困ったときは」47ページ

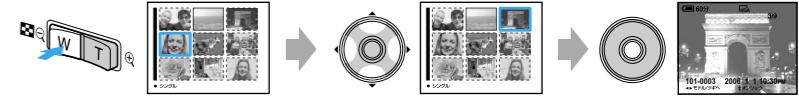
連続再生するには(スライドショー)

静止画を再生中に \square (スライドショー)ボタンを押す。もう一度押すと、終了する。

- BGMなどを変更できます。その他の操作や各種設定を変更するには:
→別冊「活用編・困ったときは」27ページ

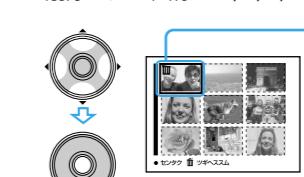
一覧(インデックス)表示で見るときは

\square (インデックス)ボタンを押し、△/▽/◀/▶で画像を選ぶ。●を押すと、シングル画面に戻る。 \square を押し続けると、次の画面に移る。



一覧(インデックス)表示で画像を削除するときは

- 一覧表示中に \square / (削除)ボタンを押し、コントロールボタンの△/▽で[選択]を選び●を押す。
- 削除したい画像を△/▽/◀/▶で選び、●を押して \square (削除)マークを付ける。



削除を中止するには
取り消したい画像を選んで●を押し、 \square マークを消す。

- / (削除)ボタンを押す。
- ▶で[実行]を選び●を押す。
- フォルダ内のすべての画像を削除するには、手順1で△/▽で[選択]の代わりに[フォルダ内全て]を選んで●を押してください。